

結成20周年  
新たな大躍進  
に向け出発!

# 月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合  
〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番  
(公) 043(222)7207 番  
2000.5.1 No. 5127.

## 2000年夏季物販の成功へ!

# 全支部担当者 & オルグ団会議開催される!

二〇〇〇年夏季物販の勝利に向けた意思統一が四月二六日一八時より本部(仮)事務所において各支部代表三〇名の結集のもと開催された。

あいさつにたった中野委員長から「一〇四七名の解雇撤回闘争の重要な闘いとしてあるこの物販闘争を、動労千葉は一四年間原則的に筋を通してやってきました。昨今の経済不況のなか、この一〇二年実績の伸び悩みがみられますが、今年はみんなの力でなんとしても上昇気運に乗せていくことが最大の獲得目標であります。一〇四七名闘争も国労の動向に左右されざるを得ないわけですが、否応なしに大きな山場にさしかかっていることは間違いない訳です。

動労千葉としましてはこの二〇〇〇年が勝負所だと思っておりますから各支部におかれましては例年のごとく全組合員、二万円の目標を基軸にオルグのほうも県内はもとより、関東・全国へ打って出て、動労千葉の意気を天下に指し示してもらいたい……」と激が発せられた。

続いて基調報告にたった白井協販部長から「今春闘が全体に



屈服状況のなかで動労千葉は、二波のストライキに決起し、たかう団結を打ち固めました。また組織崩壊の危機にあえぐJR東労組II革マルは社長人事の転換が結託体制の切り捨てにつながるおびえ、その延命をかけて『シニア制度』の裏切り妥結等々反動的転落を深めています。二〇〇〇年夏季物販はこうした煮詰まりつつある情勢のなか展開されます。

今こそ全組合員の闘うエネルギーを解き放ち夏季物販を成功

清算事業団1047名の  
解雇撤回・原職奪還!

ご協力を!

させ、その勝利の力をJR総連解体―組織拡大のたたかいに結びつけよう。」と方針を鮮明に打ち出した。次に五月二二日からスタートするオルグの具体的取り組みなど意見がかわされ、全参加者は固い決意を打ち固め大成功のうちに終了した。

# 2000年夏季物販

夕張メロンゼリー  
北海道夕張市推奨品  
メロン供給元  
夕張市農業協同組合  
ご贈答にもどうぞ



(包装済) 80gx15P 3,000円

大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉を創りあげよう!